

学校の課題解決に向けて

成長・貢献・感謝



生徒会が動いた

- ・分からない人、困っている人に声をかけ、教えてあげる。
- ・黙想の時、授業の目標を考える（例・この時間の目標を考えてください。）
- ・人に聞いたり、予習・復習をする。
- ・黙想をいつもより長くする。
- ・ペア、グループ学習を取り入れる。
- ・今日習ったことクイズを取り入れる。
- ・1日1ページ以上必ず復習する。

課題（授業態度）の解決策

実践項目

- ①家庭学習リレーノートの実施
- ②習ったことクイズ実施

9月18日（水）、生徒会第5回中央委員会は『学校課題の解決に向けて』話し合いを行い、取り組みを決定しました。

夏休みのリーダー研修会では、生徒が考える「学校の課題」を出し合い、「解決に向けて全体で取り組むこと」について意見を出し合いました。その後、各班から出された「意見」を執行部で5つの実践案にまとめ上げ、その5つの実践案を中央委員会で提案したものです。

中央委員会で、次の方針が出されました。

- ① 5つの実践項目を各専門委員会が一つ選び実践する。
- ② 学期に一回、強化週間を設定し、5つの実践項目を同時に行う。
- ③ 学級の取り組み状況が全体で確認できるよう掲示する。

羽地中学校
学校だより 98 号
R1. 9. 24

5つの実践で解決

専門委員長が行うこと
実践する項目について話し合う
実践する項目を学級に伝える
取り組みが分かるよう掲示する
正副学級長が行うこと
5つの実践項目を学級へ伝える
後期の正副学級長に引き継ぐ



- ・静かな雰囲気をつくる。
- ・3年生が見本を示す。
- ・図書館のサイレントデーを設ける。
- ・図書館での約束事を確認する。
- ・他の教室への出入りを禁止する。
- ・ポスターで呼びかける。

課題【教室や図書館での過ごし方】解決策

- ・あいさつコンクールを行い、クラスで集計しベスト5を選出する。
- ・あいさつ運動を行う。
- ・休み時間にコミュニケーションの場を設ける。
- ・大きな声でハキハキと明るく元気なあいさつをする。
- ・普段から明るく誰とでも接する。

課題【あいさつ】の解決策

実践項目

実践項目

自分たちの学校の課題に向き合い、リーダー研修の場で出し合えたこと、そして、その解決に向けた意見を出したこと、さらに、執行部で意見をもとめ上げ、中央委員会で「5つの実践案」として具体的に提案できたこと、この素晴らしい実践計画と取り組みを専門委員会と学級リーダーで協力し合い、課題解決に結びつけてほしい。中央委員会の取り組みに期待します。

この一連の取り組みで感じることは、生徒が本気で学校を変えようとしていることだ。この5つの実践項目を先生方が支援します。やってみようやればできる自信のある学校。感謝。

④図書室サイレントデーの実施

⑤休み時間の過ごし方点検

③あいさつ運動
学級ごとに朝のあいさつ運動を行う。
授業の始めと終わりに大きな声で行う。